

医療法人 新都市医療研究会「君津」会 南大和老人保健施設



評価 ポイント

地域住民への健康教室を実施して、健康意識やフレイル予防に取り組む活動は、施設の社会貢献活動という課題の参考になると思います。

サービスの質の向上のための取り組み

- かながわSDGsパートナーの認証を取得し、「すべての人に健康と福祉を」を実現するため、地域貢献活動の一環として、YouTubeによる動画配信やからだ年齢測定会、市民講座を開催しています。また、「誰一人取り残さない」の実現のため、国際連携室職員との連携や翻訳機を使用することで、外国語が母国語の利用者やご家族への対応を行っています。
- 利用者一人一人の残された能力を活用し、安心して暮らすために週1回のADLミーティングを実施しています。
- 介護ロボットのPALROやマッスルスースを導入しています。
- 週に一度好きなメニューを選ぶことができるセレクトメニューを提供しています。

人材育成のための取り組み

- 職員の学ぶ機会を得るために、施設外研修に対しての研修サポート体制を構築しています。サポート内容として、認知症実践者研修、リーダー研修等への参加費を施設側が全額負担し、研修日は出張としています。
- 同グループの病院で実施している研修への参加を行うことができ

- ます。そのため、医療機関と同水準での感染予防を行うことができます。
- 未来の人材育成のため、看護師・リハビリ専門職・管理栄養士等の学生の実習受け入れを行っています。

処遇改善にむけた取り組み

- 子育てと仕事の両立を支援するため、企業主導型保育園を開設しました。働き方に合わせて夜勤帯でのお預かりや緊急時の一時保育も行えるようにしています。コロナ禍で普段通っている保育園が臨時休園した際に利用することができたため、就業を継続すること

- ができました。
- ライフワークバランスへの取り組みとして、月10時間以下の低残業を実現しています。実現のために月に1回の運営会議、各職種の部門別ミーティング等を行い、業務改善に取り組んでいます。



事業所概要

- サービス種類／介護老人保健施設
- 管理者／鈴木 敦子
- 従業員数／49名
- 所在地／大和市下和田1150